

2025年3月1日

有限会社日本メディカル・グループ各店
スタッフの皆様

芦野調剤薬局
植松康浩

新規事業「あんしん漢方」について

この度、佐野社長の知人が運営している「あんしん漢方」というサービスを導入することになりました。下記内容をご確認頂き、ご協力を頂ければと存じます。

記

1. 「あんしん漢方」について

専門アドバイザーとAIが、個人の症状や体質を元にオーダーメイドの漢方を処方し、薬剤師が服薬指導やフォローするサービスです。

現在は、インターネット上の記事に設置しているリンクから利用者が流入する形で、サービスが提供されています。

今後、全国の調剤薬局を窓口にサービスを展開したいとのことで、先ずは有限会社日本メディカルの芦野調剤薬局から始めてみることになりました。

2. ご協力頂きたいこと

「あんしん漢方」のA4サイズの案内チラシを各店に50部をお送り致しますので、掲示していただきたり、手に取れる所に設置していただきたり、漢方に興味がある方にお声掛けいただきたり等、宣伝にご協力をお願い致します。

※サービスの流れ

チラシにQRコードが印刷されているので、スマートフォンで読み取る→芦野調剤薬局専用のホームページにアクセス<https://www.kamposupport.com/anshin1.0/lp/?tag=2fzz3zg3flyer0001>→無料相談で問診に答えると処方が提案される(お試し14日の処方、ツムラの漢方で処方)→処方内容でよければ購入手続き→芦野調剤薬局に購入の連絡が届くので、調剤、電話で服薬指導後、薬を発送。継続して服用したい場合は、更に詳細な問診があり、1ヶ月分の処方が提案されます。

なお、診断は問診のみで、基本的には医師が直接話しをして診断することはないそうです。また、自費でのサービスとなります。

3. 今後の展開について

各店舗で直接服薬指導や薬の受取を希望される方がいるようでしたら、かかりつけの薬局や薬剤師から薬を受け取れ、送料が発生しないので、利用者の方にはメリットがありますので、このサービスを各店舗で取り扱って頂ければと考えています。

取り扱いの可否は、各店、各薬剤師の判断にお任せしますが、薬局に入る手数料を会社と折半することにしています。

取り組んで頂ける場合、不明点等は、芦野調剤薬局の植松までお声掛け下さい
追伸

零売への規制が厳しくなりそうな状況で、「あんしん漢方」は規制対象にならないのかとの質問がありました。

あんしん漢方は、自費ではありますが、医師の処方せんが発行されますので、それに基づいての調剤になります(参考までに、運用テストでの処方せんを添付しています)。

【処方箋】		診察日 : 2025-02-03
患者さま	氏名 [REDACTED] 生年月日 [REDACTED]	
処方	1週目の漢方薬： 柴胡加竜骨牡蠣湯エキス顆粒 1日1回 1回1包 夕食前 7日分 八味地黄丸エキス顆粒 1日2回 1回1包 朝昼食前 7日分 2週目の漢方薬： 十全大補湯エキス顆粒 1日1回 1回1包 夕食前 7日分 八味地黄丸エキス顆粒 1日2回 1回1包 朝昼食前 7日分	
医療機関	医療法人社団 恵西会 恵比寿ウエストヒルズクリニック 所在地 : 〒150-0021東京都渋谷区恵比寿西1-4-2-4F 連絡先 : 03-5464-1234 医師 : 西大條 文一 [REDACTED]	

また、零売については、難しい方向に流れていますが、漢方薬はすぐには規制されることはないかと考えています(医療用のものは先々何らかの規制はかけそうですが)。

<https://www.mhlw.go.jp/content/11120000/001371285.pdf> (19ページ後半から零売薬局のこと、20ページに漢方のことが記載されています)。

上記資料の漢方に関する引用資料 <https://www.mhlw.go.jp/content/11121000/001199663.pdf>
(7ページ後半～8ページ前半)